

平成 29 年 11 月 22 日

支部活動報告書

福岡県建設技術協会長 殿

支部名 直方支部
代表者氏名 支部長 山本 芳香



支部活動を実施しましたので、下記のとおり報告書を提出します。

記

1. 開催日時 平成 29 年 11 月 15 日 (木)
2. 開催場所 直方総合庁舎 土木棟 2 階 大会議室
3. 参加人数 県会員 21 名
町会員 0 名
4. 活動内容
 - 1) 軟弱地盤における地質調査の進め方と遠賀川沿いの「そうら層」について
 - 2) 切土調査における地質調査リスクの回避例
 - 3) 切土斜面安定化工法の設計手法の失敗事例
 - 4) 平成29年7月九州北部豪雨災害（一社）福維会の対応

5. 活動に対する意見等

若手から中堅までの幅広い技術職員が本研修会に参加し、地域特性である遠賀川沿いのそうら層に関する基礎知識や軟弱地盤に対する調査の手順を確認できた。また、切土法面に関する講義では、調査時点での着目点や現場における確認試験の重要性や設計変更する場合の追加調査や対応例について確認できた。

その他、九州北部豪雨における福維会の対応報告や質疑・応答では、日常業務における地質に関する疑問などについて説明を受けるなど今後の業務に活かすことの出来る充実した研修活動であった。

